

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年03月30日

計画の名称	奈良県宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	平成26年度～平成30年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	奈良県, 奈良市, 三郷町												
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 大規模盛土造成地の位置を把握し、県民及び関係市町村へ情報提供することにより、防災意識を高め、大地震等の災害時の住民の自主的な避難を促すなど災害への備えを推進する。 H29年10月の台風21号により崩壊した宅地盛土の滑動崩落防止工事を行い、耐震性の向上を図る。 												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	55	A	54	B	0	C	1	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	1.81	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H26当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H30末)
1	<ul style="list-style-type: none"> 平成19年度に一部調査済み（26%: A=946.99km²）であるが、平成26～27年度に調査対象区域を県内全域（100%: A=3691.09km²）に拡大し、大規模盛土造成地の所在を把握する。 大規模盛土造成地分布図の調査対象区域を県内全域(100%: A=3691.09km²)とする。 	26%	100%	100%
2	<ul style="list-style-type: none"> 「大規模盛土造成地マップ」を作成し、公表する。 大規模盛土造成地マップの作成、公表 	0%	0%	100%
3	<ul style="list-style-type: none"> 滑動崩落防止工事の実施。 滑動崩落防止工事実施 	0箇所	0箇所	1箇所

備考等	個別施設計画を含む	—	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	—	連携中枢都市圏を含む	—	流域水循環計画を含む	—	地域再生計画を含む	—
・奈良県国土強靱化計画に基づき実施される要素事業：A1?A4全て												

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H26	H27	H28	H29	H30			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	奈良県	直接	奈良県	—	—	宅地耐震化推進事業（変動予測）（奈良県内（奈良市を除く））	変動予測調査（第1次スクリーニング）	奈良県	■					6	—	
	A13-002	宅地耐震	一般	奈良市	直接	奈良市	—	—	宅地耐震化推進事業（変動予測）（奈良市）	変動予測調査（第1次スクリーニング）	奈良市		■				10	—	
	A13-003	宅地耐震	一般	三郷町	直接	三郷町	—	—	宅地耐震化推進事業	滑動崩落防止事業	三郷町					■	38	—	
											小計							54	
											合計							54	

C 効果促進事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
												H26	H27	H28	H29	H30					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
市街地整備事業	C13-001	宅地耐震	一般	奈良県	直接	奈良県	—	—	宅地耐震化普及啓発事業	大規模盛土造成地マップの作成、公表	奈良県		■				1	—			
		1-A-1変動予測調査（第1次スクリーニング）の結果に基づき、大規模盛土造成地マップを作成し、県民に情報提供することにより、防災意識の向上を図る。																			
													小計						1		
													合計						1		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

奈良県県土マネジメント部地域デザイン推進局で評価

事後評価の実施時期

令和3年3月

公表の方法

奈良県ホームページで公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

- ・平成26～27年度に調査対象区域を県内全域（100%: A=3691.09km²）に拡大し、大規模盛土造成地の所在を把握した。
- ・「大規模盛土造成地マップ」を作成し、平成27年9月14日に公表した。
- ・三郷町における滑動崩落防止工事が完了した。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

- ・大規模盛土造成地マップを作成し、県民に情報提供することにより、防災意識の向上に繋がった。
- ・宅地盛土の滑動崩落防止工事を行い、耐震性の向上を図られた。

○特記事項（今後の方針等）

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	大規模盛土造成地分布図の調査対象区域を県内全域（100%: A=3691.09）とする。		
	最終目標値	100%	計画どおり、目標値を達成した。
	最終実績値	100%	
大規模盛土造成地マップの作成、公表			
2	最終目標値	100%	計画どおり、目標値を達成した。
	最終実績値	100%	
	滑動崩落防止工事実施		
3	最終目標値	1箇所	計画どおり、目標値を達成した。
	最終実績値	1箇所	